



あさひ



朝日ヶ丘小学校
令和8年9月号
学校だより

身の安全を第一に考えて行動を

校長 小宮俊彦

夏休み明けの集会では、たくましく成長し、日焼け顔の子どもたちから、元気な声がたくさん聞こえてきました、子どもたちに大きな事故やけが等がなく、スタートが切れることが一番の喜びです。保護者や地域の皆様、ありがとうございました。

さて今年の夏休み中の大きな出来事は、「令和8年8月千葉豪雨」です。水没した自動車や床上浸水をした家屋が毎日のようにテレビ等で伝えられました。これまでのところ学校へは相談の電話は来ておりませんが、皆様のご家族、ご家庭はいかがだったでしょうか。親戚や知人まで広げると、何らかの被害にあわれた方はいらっしゃるのではないのでしょうか。災害にあわれた方へ、心からお見舞い申し上げます。また、今後起こるであろう災害について、平時から備えておくことが必要であることを考えさせられました。熊本では、最大震度7を観測する大地震がありました。地震や今回の豪雨が起きた場合、学校はどうなるのかということを記しておきます。

まず大地震ですが、震度5以上が出た段階（弱・強いずれも）で、学校は臨時休校となります。児童在校生であれば、小学生は保護者の迎えによる引き渡しです。登校前や下校後についても学校再開の連絡があるまでは、学校は開いていないと捉えてください。（登下校途中に発生し、学校へ児童が来た場合は、保護者が来るまで保護します。）

さて、学校の再開ですが、避難所になっている学校があったり、校舎が損壊している場合があったりと、学校ごとに状況が異なるので、市内一斉対応ではありません。通信インフラが生きているようであれば、すぐで再開についてお知らせします。しかし、配信ができない場合には、校舎職員玄関に貼り紙にて連絡をする覚えておいてください。多くの方に情報が伝わるよう、口頭で広めていただき、確認は玄関の貼り紙でしていただけたらと考えています。

また、地震や豪雨が広範囲で発生した場合、職員がすぐには出勤できないことが十分に考えられます。今回の豪雨はそうでした。まずご家庭では、身の安全を第一に考えて対応にあたってください、学校については前述で記したすぐーる、貼り紙で情報を入手すると考えてください。よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、夏休み中に「ありがとうカレンダー」を校長先生からの宿題として出していました。一日1つのありがとうをもらうことが宿題でした。ありがとうの言葉をもらうためには、相手の気持ちを考えて、やさしい心でやさしい言葉をかける行動を心がけなくてはなりません。お子さんの生活はどうだったでしょうか？夏休みは終わりましたが、9月からこの心がけは続けさせていきたいと思ひます。

9月の生活目標 「時刻を守って行動しよう」

※学年・学級の実態に合わせて、児童一人一人が自分の課題として取り組めるよう、具体的な目標を設定して取り組みます。